



学校通信

我が輩はトラフズク

令和2年7月22日 No.4

弘前市立第三中学校（文責：教頭 長尾 朗）

創造・感動・笑顔

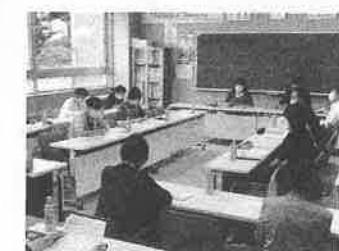
感謝を力に

地区中体連激励会
各部、堂々と決意表明選手宣誓は、菊池剛生君(剣道部)
と、山下祥可さん(女子バレー部)きっと輝く舞台が来る!
頑張れ、三中柔道部

今 地域からの視点で

7月13日（月）には、今年度、第2回目となる学校運営協議会が開催されました。当日は、各学年の授業参観を実施するとともに、1学期の教育活動の報告や協議が行わました。協議では、音楽・家庭等の授業づくりやマスクの着用状況等、コロナウイルス感染症対応や、食物アレルギー、昨年度の進路状況等について、様々な視点から御意見をいただきました。

また、同15日（水）には、学区民生委員連絡協議会が行われました。地域における子どもたちの生活の様子や、三中生に期待することを含め、貴重な意見交換の場となりました。

情報交換を始めた
学区民生委員連絡協議会弘前を学び
よさを感じる ひさろき元(まんじ)学

本校では、弘前の歴史や成り立ちに触れ、地域のよさを考えたり、ふるさとの先人たちの知恵や思いを感じ取ったりできる人材を育てるよう、「ひさろき元(まんじ)学」に取り組んでいます。

7月3日（金）には、2・3学年において「ひさろき元学体験学習」を実施しました。2学年では、「こぎん刺し」をテーマに、弘前こぎん研究所成田貞治所長を講師に、講話やこぎん刺しづくりが実施されました。生徒たちは講話・実習を通じて工芸品の自然な美しさに気付いている様子でした。また、3学年では、弘前公園の「桜守」として活躍する、海老名雄次氏（市観光緑地課）の講話が実施されました。生徒たちは、全国から注目され愛される弘前公園の桜が、どのように守られてきたのかを学び、地域のよさや将来について考える機会を得ることができました。



こぎん刺しに実際に挑戦(2学年)



桜守の知恵に学ぶ(3学年)

思春期教室



胎児の成長を実感（1学年）

- 1学年：三上久美子（健生病院）
2学年：外 千夏（青森中央学院）
3学年：蓮尾 豊（弘前女性列ニック）

本校では、いのちの大切さや、思春期の心と身体の変化や、異性の立場等について、深く考える機会とするため、「思春期教室」を全学年で実施しています。

生徒は、各学年の講師（右上）の話を聞き、自分自身の生き方や命の大切さに気付く学びの時間をもちました。

「今自分がここにいることができているのは、たくさんの偶然が重なり合ったもの。命はものすごく尊いものだと改めて思った。」
(1学年生徒の感想より)

8月の主な動き

1	土	中体連（陸上・サッカー・野球）	16	日	
2	日	中体連（サッカー・野球）	17	月	夏休み登校日（全学年）
3	月	3年学習会（授業日）	18	火	弘前工業高体験入学
4	火	弘前南高・黒石高体験入学	19	水	弘前東高体験入学
5	水	弘前中央高体験入学	20	木	
6	木	弘前高体験入学	21	金	
7	金		22	土	部活動休止 山田高体験入学
8	土		23	日	山田高体験入学
9	日	中体連（剣道）	24	月	2学期始業式・8月テスト
10	月	山の日	25	火	あいさつ運動市内一斉取組日
11	火		26	水	学習状況アンケート（2学年）
12	水		27	木	1年耳鼻科検診
13	木	閉庁日	28	金	生活の悩みアンケート・2年歯科検診
14	金	閉庁日	29	土	
15	土	閉庁日	30	日	三中祭食堂集計作業
			31	月	中体連強化週間～8/11